

■ファンが回らない

コントローラ表示	インバータ異常表示ランプ	原因	処置
消灯	消灯	コントローラと接続されているファン（換気扇）の電源が入っていない（インバータの電源表示ランプは消灯）	コントローラと接続されているファン（換気扇）の電源を入れる（インバータの電源表示ランプは点灯）
正常	消灯	ファン（換気扇）の電源が入っていない（インバータの電源表示ランプは消灯）	ファン（換気扇）の電源を入れる（インバータの電源表示ランプは点灯）
		コントローラの運転モードが「停止」になっている	コントローラの運転モードを「自動」または「手動」にする
		電源が欠相状態になっている	配線等修理
		電源の相間アンバランスが大きい	電源にリアクトル取り付け、相間アンバランスを小さくする
正常	LED2 点灯	ファン（換気扇）に負荷がかかっている 1. 羽根が変形 2. ファン（換気扇）の前方または後方に障害物がある 3. 羽根、ガードに埃が付着	1. 羽根交換 2. 障害物の除去、設置場所変更 3. 埃の除去
正常	LED3 点灯	周囲から強いノイズを受けている	ノイズ対策をおこなう ※配線、接地を確認

お客様へ

保証／アフターサービス

- スマートファンの保証期間は納入の日から1年といたします。
保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、スマートファンは換気用または送風用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は、保証できない場合がありますのでご注意ください。
- 下記の事項に係る修理は無償修理の対象から除きます。
- 1. 換気または送風目的以外で使用した場合の不具合
 - 2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - 3. 当社が定める工事説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
 - 4. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - 5. ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
 - 6. 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動などの破壊行為による不具合
 - 7. 消耗部品の消耗に起因する不具合
 - 8. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合
- 補修用性能部品の保有期間 **6年**
当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後、6年保有します。
- アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

パナソニック環境エンジニアリング株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 パナソニック エコシステムズ内 TEL0568-81-1162

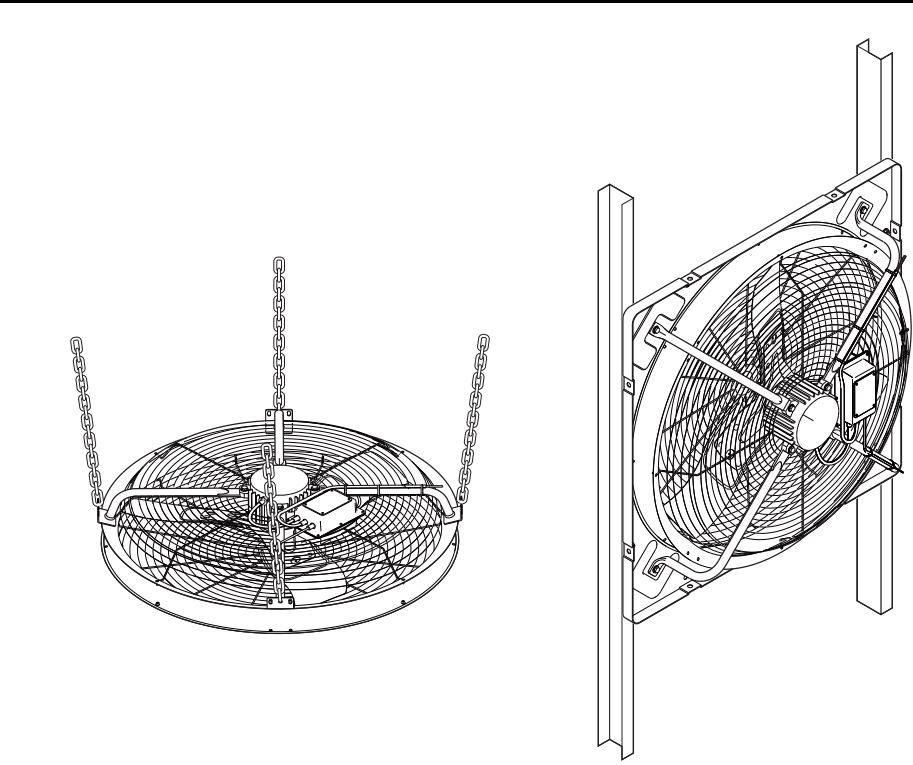
愛情点検	長年ご使用のスマートファンの点検を！		
	このような症状 ありませんか	・電源を入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。 ・運転中に異常音がしたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。	 ご使用 中止 このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事に点検・修理を依頼してください。

パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番
©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011



取扱説明書 **工事説明付き**

スマートファン
畜産用インバータ換気扇・畜産用インバータファン



＜吊下げ高所取り付け用＞

＜壁取り付け用＞

品 番
＜吊下げ高所取り付け用＞
NK-14FGC
NK-14FZC
NK-14FNC
＜壁取り付け用＞
NK-14FNC
NK-14FPC

この説明書は必ずお客様にお渡しください

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - ご使用前に「安全上のご注意」（2～4ページ）を必ずお読みください。
 - この取扱説明書を大切に保管してください。
 - この取扱説明書は最終需要者様まで確実にお渡しください。
- この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

もくじ	
安全上のご注意	2～4
各部の名前と寸法	4
据え付け場所の選定	4
設置上のご願い	5
取り付け前の準備	7
インバータ制御部の名称	8
インバータ制御部のスイッチを切り替える	9
取り付け	10
電気工事	11
結線図	12～13
試運転	14
使用上のご願い	14
仕様／別売品	14～15
お手入れのしかた／こんなときには	15～裏表紙
保証／アフターサービス	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

**警告**

■仕様変更、改造、分解は絶対にしない

 火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

●修理は販売店へご連絡ください。

■電圧による回転制御をしない

 モーター焼損のおそれがあります。

禁止

■換気または送風目的以外では使用しない

 予期せぬ事故の原因になります。

禁止

■フード（別売）を取り付けない場合は、保護ガードを取り付ける

14FNC, 14FPC

 可動部に触れけがをするおそれがあります。

■配線工事は電気設備技術基準、内線規程及び工事説明に従う

 あやまった配線工事は漏電・感電・火災のおそれがあります。

■雨や水のかかる場所には取り付けない

 ショート・漏電・感電のおそれがあります。

水場使用禁止

■スイッチや分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない

 感電のおそれがあります。

禁止

■製品は指定の方法で確実に取り付ける

 予期せぬ事故の原因になります。

■モーターのドレンキャップの取り付けについては、設置上のお願いに従って取り付ける

 モーター内に水が入り、ショート・漏電・感電のおそれがあります。

■D種接地工事をおこなう

 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

アース線接続

■吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れない

 けがをするおそれがあります。

接触禁止

■モーター、インバータには水をかけない

 ショート・漏電・感電のおそれがあります。

禁止

■高さ1.8m以上の所に設置する

14FGC, 14FZC, 14FNC

 可動部に触れけがをするおそれがあります。

■据え付け、配線工事は専門業者に依頼する

 接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

●特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

■漏電ブレーカーを必ず取り付け

 漏電・感電のおそれがあります。

別売品 <リアクトル（高調波抑制／力率改善）>

「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」への適用について本インバータは、「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」の対象から外れることになりましたが、高調波抑制対策としてインバータに高調波抑制対策リアクトルを接続することを推奨いたします。

リアクトルについては、販売店までお問い合わせください。

「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用について本インバータは、「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」の対象となります。

お客様へ

お手入れのしかた／こんなときには・・・

お手入れのしかた

お願い

・高い所での作業となりますので、ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。

・点検、お手入れの際は、必ず電源を切ってください。

・点検、お手入れの際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。

・清掃時に羽根を拭くときは変形させないように注意してください。

・洗剤などを使用する場合は中性洗剤を使用してください。

※ 使用方法是、洗剤メーカーの指示に従ってください。

・ほこりが多く付着すると、騒音・振動の原因となりますので 2 ヶ月に 1 度を目安に清掃してください。

清掃のポイント：ガードの目づまり、羽根・モーターのほこり

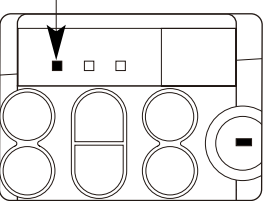
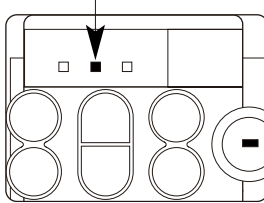
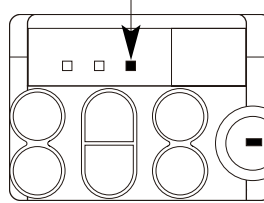
・ご使用にならないときは元電源を切り、モーターに水や異物が浸入しないようシートなどで覆ってください。

こんなときには…

「コントローラ表示」はコントローラ NK-FKB01 を示します。

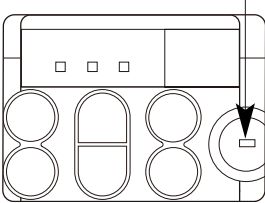
【インバータ異常表示ランプ】

LED1（左側点灯） LED2（中央点灯） LED3（右側点灯）

【インバータ電源表示ランプ】

電源表示ランプ



■ファンが中速で回り、回転が変わらない

コントローラ表示	インバータ異常表示ランプ	原因	処置
消灯	LED1 点灯	コントローラの制御線（青、茶）が断線	制御線（青、茶）の断線部を修理
正常	LED1 点灯	制御線（赤、白）が断線	制御線（赤、白）の断線部を修理
H01	LED1 点灯※1	親機の温度センサー線が断線	親機の温度センサー線の断線部を修理
H02	LED1 点灯※1	親機の温度センサー線が短絡	親機の温度センサー線の短絡部を修理
H03	LED1 点灯※2	親機とコントローラ間の制御線（赤、白）が断線	親機とコントローラ間の制御線（赤、白）の断線部を修理
	LED1 点灯※1	親機設定スイッチが OFF になっている	親機設定スイッチを 1 台のみ ON にする (2 台以上 ON にしない)
		親機設定スイッチが 2 台以上 ON になっている	

※1 子機センサー付のファン（換気扇）の LED1 は消灯し、各運転モードに従い運転します。
※2 子機センサー付のファン（換気扇）の LED1 は消灯し、各運転モードに従い運転します。
ただし、コントローラと制御線が正常に接続されている子機センサー付のファン（換気扇）に限ります。

試運転

試運転の前に以下の項目について確認してください。

- 電気系統
- ☐ 電線の接続は確実か？

☐ 電線の固定は確実か？

☐ 欠相になっていないか？

☐ アース線の接続は確実か？

☐ 漏電ブレーカーは接続したか？

☐ 過負荷保護装置は接続したか？

☐ 終端抵抗切替は確実か？

☐ 親機設定は確実か？

☐ 電源電圧は規定通りか？
(200V±20V)

☐ 接地抵抗は 100Ω以内か？
- 強度その他
- ☐ 本体の固定は確実か？

☐ 据え付け場所の強度は十分か？

☐ 部品は確実に取り付けられているか？

☐ 設置方法に間違いはないか？

☐ 羽根止めテープを取り外したか？

試運転

■コントローラ取扱説明書「ご使用方法」の項に従って試運転をおこなってください。

・羽根の回転方向は吐出側から見て右回転です。

・異常がないことを確認してください。

※絶縁抵抗試験はおこなわないでください。

※修理はインバータファン（換気扇）の入力電源をOFFにして5分以上経過後、インバータ端子P（＋）とN（－）間の電圧がDC25V以下であることを確認してからおこなってください。

使用上のお願い

- ・コントローラの通電ランプが消灯状態（電源 OFF 状態）でファン（換気扇）の入力電源を ON にすると、ファン（換気扇）が中速運転します。
- ・ファン（換気扇）は制御線断線で中速運転します。

仕様／別売品

仕様

[インバータファン]							
品 番	電源電圧	モーター出力 (W)	風量 (m³/mim)	質量 (kg)	騒音 (dB)	使用静圧 (Pa)	温度 センサー
NK-14FGC	3 相 200V ※2 50/60Hz	400	90 ～ 750 ※6	25	68 ※3	0	あり
NK-14FZC				24			
NK-14FNC				31			

※14FZC はガードがついていません。

[インバータ換気扇]							
品 番	電源電圧	モーター出力 (W)	風量 (m³/mim)	質量 (kg)	騒音 (dB)	使用静圧 (Pa)	温度 センサー
NK-14FPC	3 相 200V ※2 50/60Hz	400	52 ～ 345 ※5	31	68 ※3	80	なし

- ※1. 付属品：ビニール袋 2 枚 結束バンド 2 本
- ※2. 相間アンバランス率を 2%以内にしてください。

$$\text{相間アンバランス率 (\%)} = \frac{\text{最大電圧 (V)} - \text{最小電圧 (V)}}{3 \text{ 相平均電圧 (V)}} \times 67$$

- ※3. 騒音はファン・換気扇後方および両側面から 1.5m の平均値を示します。
- ※4. 本製品は電子サーマル機能（モーター過負荷保護）付です。
- ※5. 風量は JIS B 8330 の換気扇として使用する場合の値を示します。
- ※6. 風量は JIS C 9601 の扇風機として使用する場合の値を示します。
- ※本製品は別売のインバータファンコントローラ (NK-FKB01) とセットでご使用ください。

お知らせ

- ・各特性値は静圧 0Pa（バスカル）時における基準値を示します。静圧 0Pa（バスカル）とは、換気扇におよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。
- ・騒音はファン後方および両側面から 1.5m の平均値を示します。
- ・電流、消費電力、風量の値は表記に対して ±10%の許容差があります。

**警告**

■換気扇（ファン）1台ごとに過負荷保護装置を必ず取り付ける

火災のおそれがあります。

■本体の電線に無理な力がかからないように配線する

断線してショート・感電のおそれがあります。

■異常時、点検、お手入れの際は、電源を切る

感電・火災・けがのおそれがあります。

■入力電源OFFを確認してから配線する

感電・火災のおそれがあります。

■配線の固定は確実におこなう

固定が不完全な場合は、ショート・感電・火災のおそれがあります。

■使用を終了した製品は放置せず撤去する

落下により、けがをするおそれがあります。

■電線の接続は確実におこない、接続後は絶縁処理をする

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

■本体を据え付けてから配線する

感電・火災・けがのおそれがあります。

■振動、羽根が回らない等の異常時には使用を中止する

感電・火災のおそれがあります。

●修理は販売店へご連絡ください。

■施工時、点検の際は、インバータファン（換気扇）の入力電源OFFして5分以上経過後、インバータ端子P（＋）とN（－）間の電圧がDC25V以下であることを確認してからおこなう

感電のおそれがあります。

禁止

**注意**

■酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には本製品を設置しない

禁止

ガスによる中毒や本製品の腐食、劣化が発生し、予期せぬ事故の原因になります。

■本体は十分強度のある所にしっかり取り付ける

落下によりけがをするおそれがあります。

■損傷・部品が欠けている製品を据え付けて運転しない

予期せぬ事故の原因になります。

禁止

■施工時、点検時には、必ず手袋などの保護具を着用する

板金などの切り口や、本体の突起角などでけがの原因となります。

■本体がしっかりと取り付けられているか確認する

落下によりけがをするおそれがあります。

■運転中は製品に近付かない

予期せぬ事故の原因になります。

禁止

■重量物のため、十分注意して取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■3相200Vに接続する

感電・火災の原因になります。

■モーターに触らない

高温になっているので、やけどをするおそれがあります。

接触禁止

■進相コンデンサは接続しない

発火のおそれがあります。

禁止

お願い

- 必ず空気取り入れ口（吸気口）を設置する
- 吸込側、吐出側に障害物を置かない
- 氷結する場所に取り付けない
- 静圧がかからない状態で使用する（14FGC, 14FZC, 14FNC）
- 使用静圧範囲内で使用する（14FPC 使用限界80Pa）
- 取り付け強度を確保できない場合は、必ず十分な強度を確保できる補強をおこなう

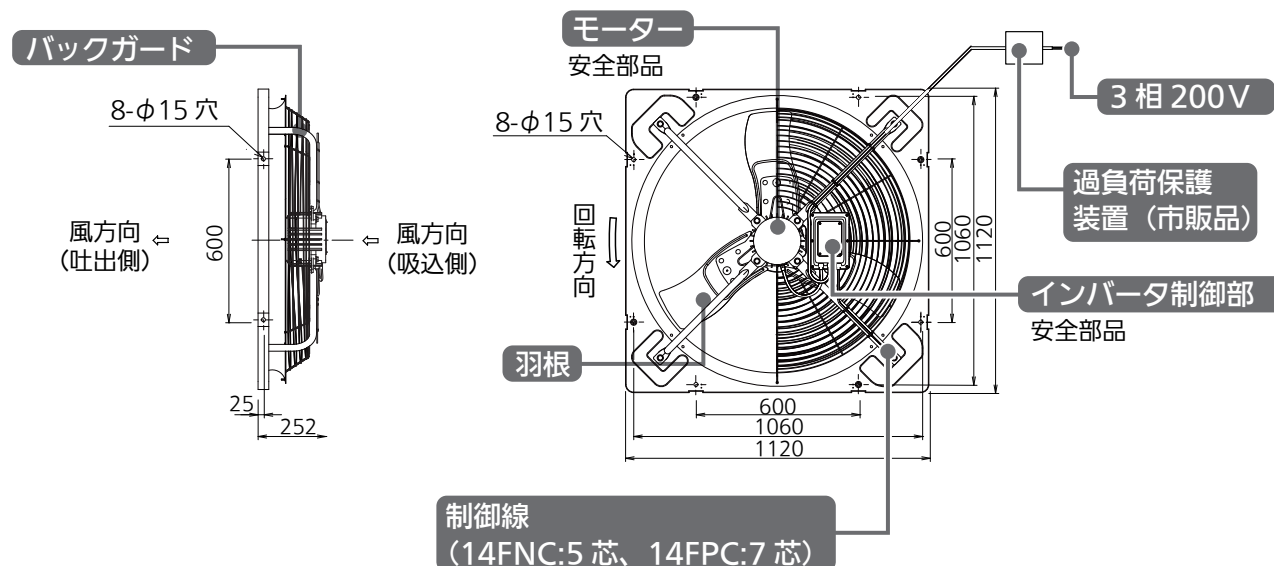
工事店様へ

お客様へ

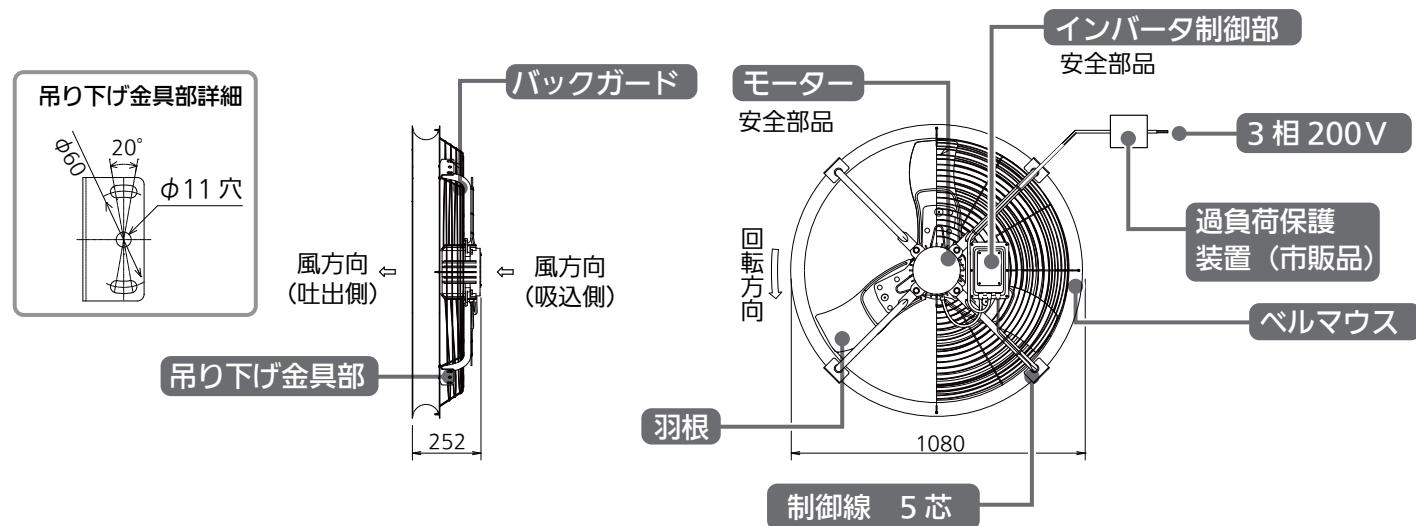
各部の名前と寸法

単位：mm

NK-14FNC, NK-14FPC



NK-14FGC, NK-14FZC
(14FZCにはガードがついていません。)



工事店様へ

据え付け場所の選定

お客様の同意を得て決定してください

お願い 以下の場所は避けてください。

- 極度に密閉された場所
- 常時振動したり、振動しやすい場所
- 使用周囲温度が40℃以上の場所
- 直射日光の当たる場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 雨や水のかかる場所
- 薬剤などがかかる場所

旧コントローラ：NK-FKA01, NK-01FKA, ファン（換気扇）：現行・旧タイプ混在の場合

旧タイプ1：NK-14FGB, 14FZB, 14FNB, 14FPB, 13FZA

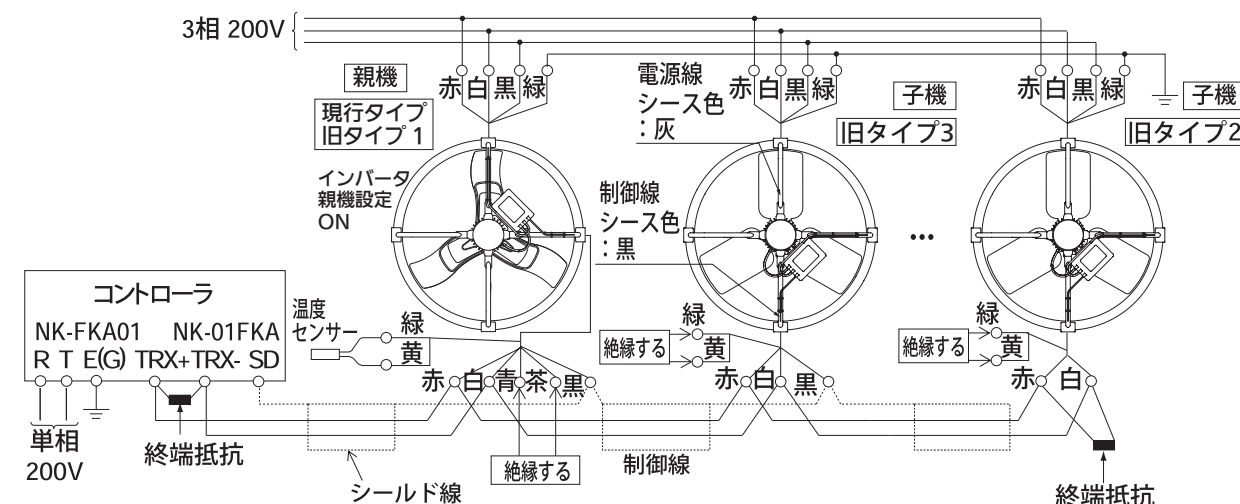
旧タイプ2：NK-14FGA, 14FZA, 14FNA, 14FPA

旧タイプ3：NK-14FGCA, 14FGCB, 14FZCA, 14FZCB, 14FGJR, 14FGJS, 14FGSR, 14FGSS

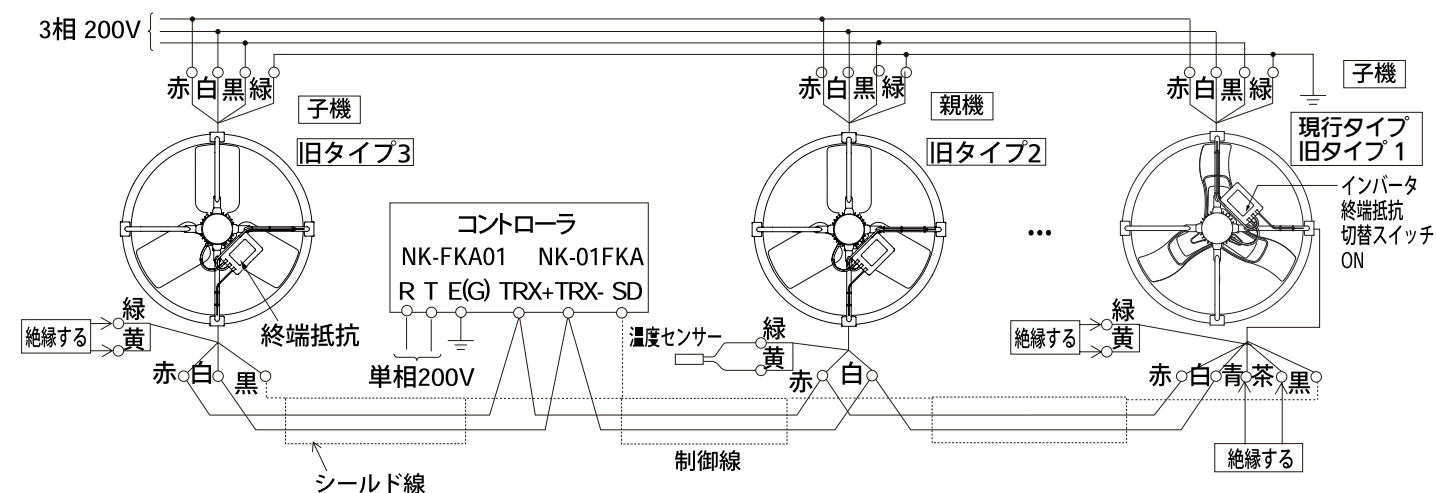
温度センサーの接続について

温度センサーは、1本のみ（2本以上接続しない）接続してください。
※現行タイプ（NK-14FGC, 14FZC, 14FNC）、旧タイプ1（NK-14FGB, 14FZB, 14FNB, 13FZA）はセンサー付きのため、複数台設置される場合には、温度センサーを取り外してください。

＜コントローラを端末に接続する場合＞ 親機は温度センサー有り
子機は温度センサーなし



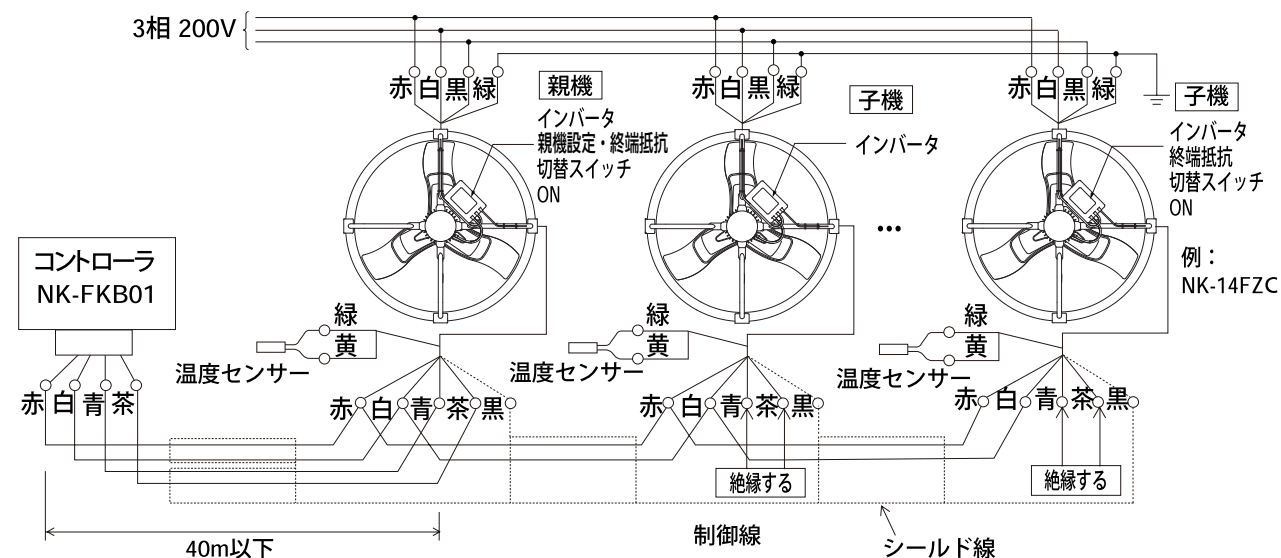
＜コントローラを中央に接続する場合＞ 親機は温度センサー有り
子機は温度センサーなし



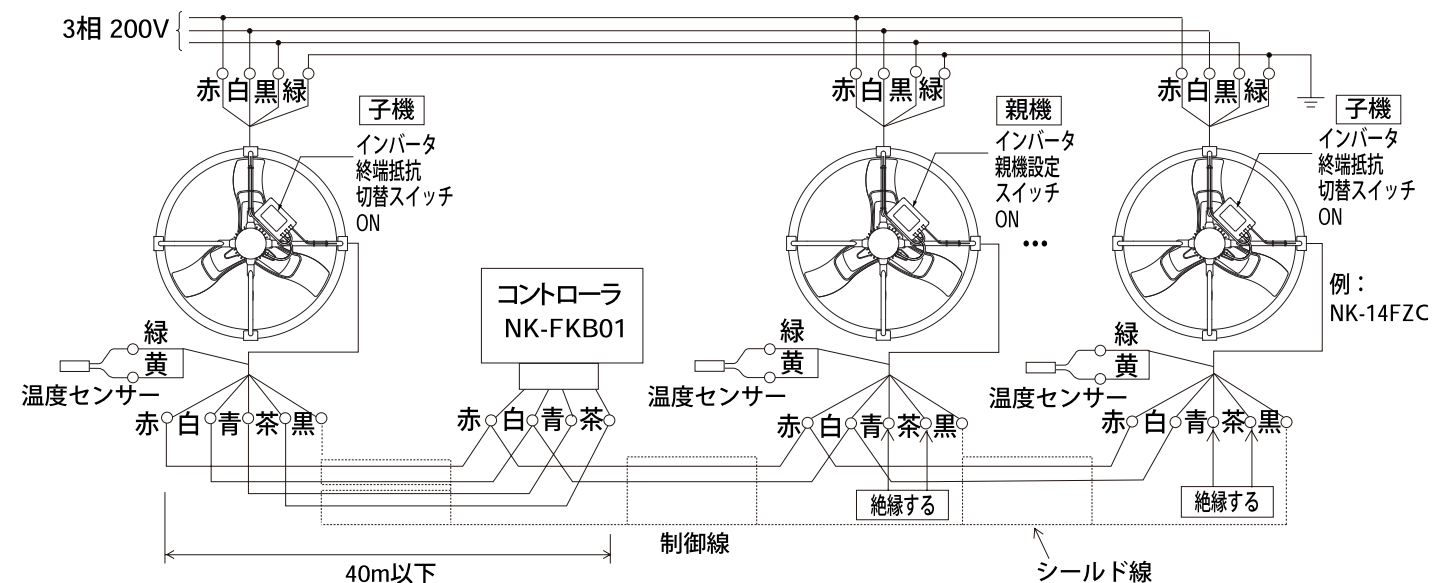
結線図

コントローラ：NK-FKB01、ファン（換気扇）：現行タイプの場合
 現行タイプ：NK-14FGC, 14FZC, 14FNC, 14FPC

＜コントローラを終端に接続する場合＞ 親機は親機設定スイッチ ON
 子機は親機設定スイッチ OFF を示します。



＜コントローラを中央に接続する場合＞ 親機は親機設定スイッチ ON
 子機は親機設定スイッチ OFF を示します。



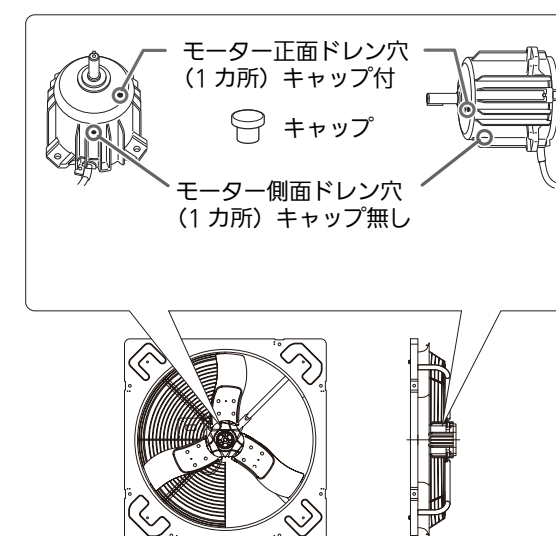
設置上のお願い

- 本体を落としたり、羽根に衝撃を与えないようにしてください。振動発生の原因になります。
- 取り付け場所は、本体の質量に耐えられるよう、堅固な場所を選んでください。
- ごみ等が吸い込まれない場所を選んでください。
- 換気扇・ファンを取り付ける際にはモータードレン穴（水抜き穴）の位置を確認し、下図のように設置してください。
 ※取り付けを誤ると、モーター内に水が入り、ショートや感電、火災の原因となります。

NK-14FNC, NK-14FPC

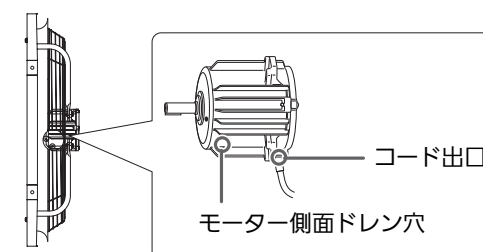
モータードレン穴の位置

モータードレン穴は、正面と側面に各1カ所あります。
 正面のドレン穴のみキャップでふさいであります。

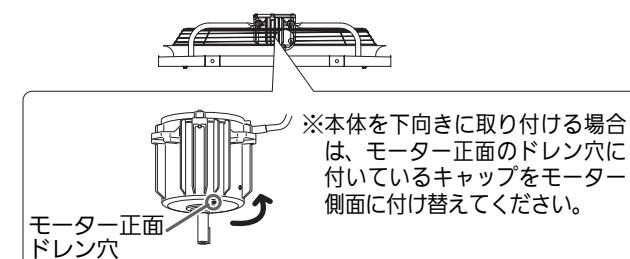


取り付け状態

＜本体が横向きの場合＞
 モーター側面のドレン穴が真下となるようにファンを設置してください。

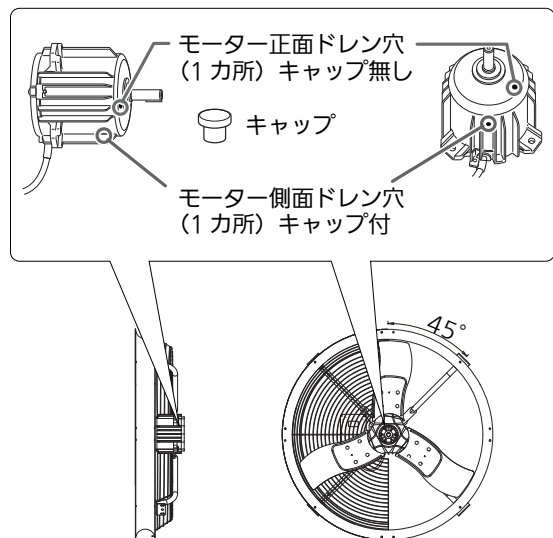


＜本体が下向きの場合＞



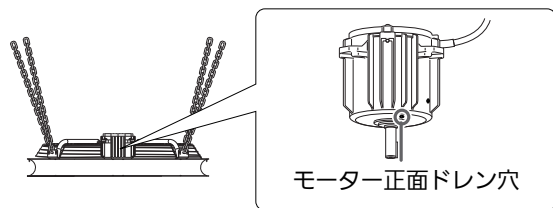
モータードレン穴の位置

モータードレン穴は、正面と側面に各1カ所あります。側面のドレン穴のみキャップでふさいであります。

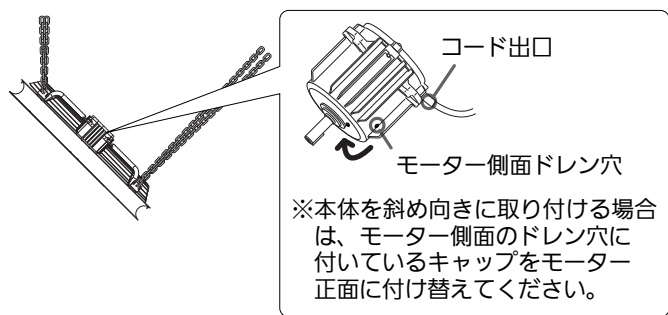


取り付け状態

<本体が下向きの場合>
モーター正面のドレン穴が水平となるようにファンを設置してください。



<本体が斜め向きの場合>
モーター側面のドレン穴が真下となるようにファンを設置してください。



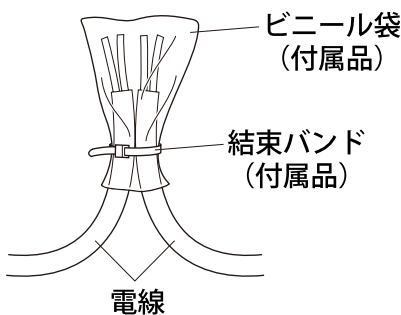
電気工事

- ・配線は電気設備技術基準、内線規程及び工事説明に従ってください。
- ・主回路配線はアース線を含めた4芯の屋外仕様キャブタイヤケーブルを使用し、2mm²またはφ1.6mm以上を使用してください。
- ・制御線は0.75mm²×1P 遮へい付を使用してください。
[当社推奨品、計装用途へい付ポリエチレン絶縁ビニールシースケーブル（対より形）：KPEV-S 相当品]
- ・制御線の総配線距離は470m以下とってください。
- ・制御線とファン（換気扇）の主回路電線とは分離配線してください。
- ・接地はアース線（電源線：緑）を使用してD種接地工事をおこない、接地抵抗100Ω以下とってください。
※ファン（換気扇）の接地は他の機器と一緒に接地しないでください。
※接地は最短距離で配線してください。
- ・電線の接続は絶縁被覆付圧着スリーブを使用して確実におこない、接続後は絶縁処理をおこなってください。
（例：絶縁被覆付圧着端子 JIS C 2805 適合品）
- ・主回路には配線用遮断器（サーキットブレーカーなど）を取り付けてください。

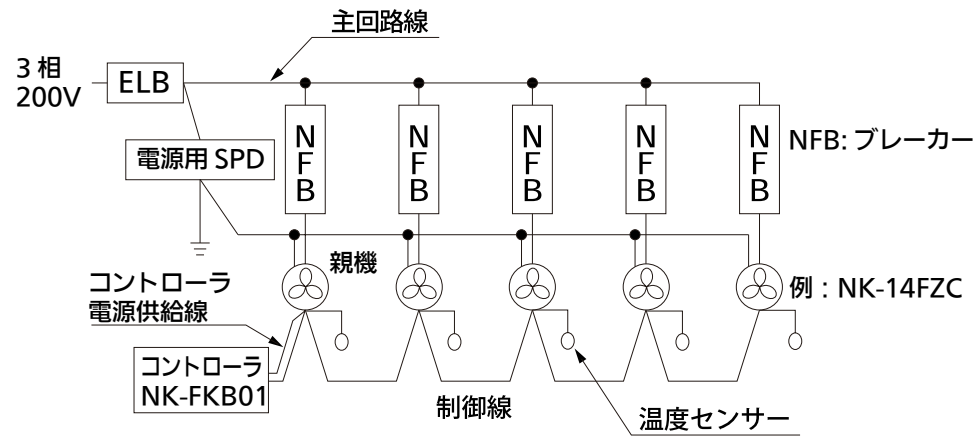
ブレーカー適合容量	NK-14FPC	10A
	NK-14FGC, 14FZC, 14FNC	5A

※漏電ブレーカーを設置される場合は、高調波対策品で定格感度電流 100mA、動作時間 0.1 秒未満の高速型を使用してください。

- ・配線は基本配線図に従った配線をおこなってください。
また、接続後はビニールテープ等で絶縁処理をおこなってください。
- ・ファン（換気扇）を複数台接続する場合、制御線は一筆書きに配線してください。
※分岐、枝別れ配線をしないでください。
- ・電源線および制御線の接続部分に水がかからないようにするため、絶縁処理後はビニール袋（付属品）をかぶせて結束バンド（付属品）で締め付けてください。また、接続時は電線が下向きにならないようにしてください。
ビニール内に水が入ると、毛細管現象によってインバータ内部に水が入り、故障の原因となります。
- ・温度センサーの設置についてはコントローラの取扱説明書をお読みください。



基本配線図



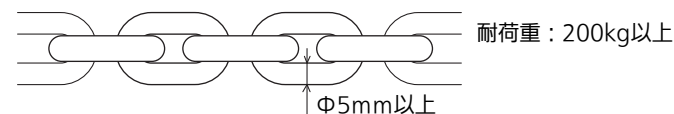
※コントローラへの電源供給をおこなうファンおよび、親機はブレーカーでのオン・オフ制御をしないでください。コントローラへの電源供給が止まると、制御が出来なくなります。また、親機への電源供給が止まると温度感知が出来なくなります。

取り付け

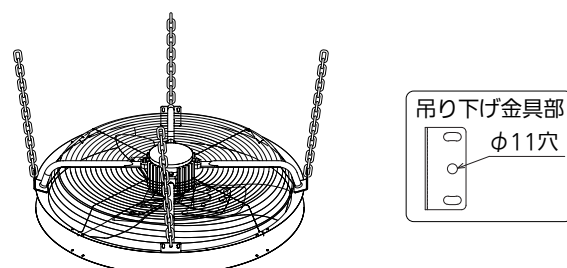
NK-14FGC, NK-14FZC

＜チェーン等を使用して吊り下げる場合＞

- ①** 本体吊り下げ金具の中心（φ11）にナスカンまたはU字シャックルをかけてチェーンなどで確実に吊り下げる。（4カ所）
- ※ ワイヤーでの直接吊り下げは絶対におこなわないでください。
 - ※ 製品重量、経年劣化を考慮したチェーン類を使用し、確実・適切な取り付けをおこなってください。
 - ※ 羽根の回転の反動で製品が回らないように4本以上のチェーンで吊り下げてください。
 - ※ 温度センサーがチェーンに接触しないようにしてください。

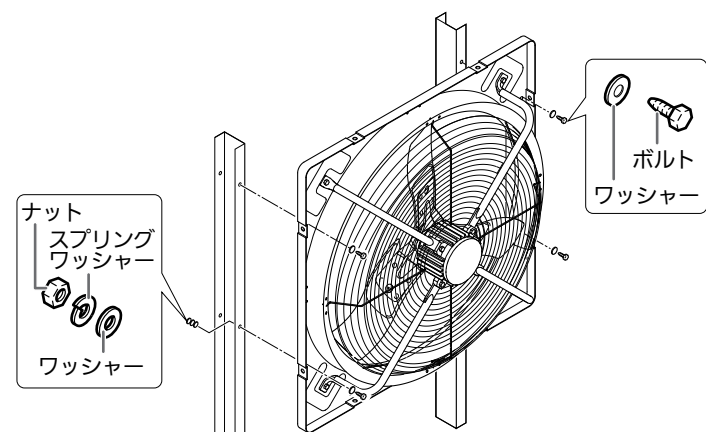


- ② 取り付け施工完了後、羽根止めテープを取り外す。



NK-14FNC, NK-14FPC

- ① 外形寸法図（「各部の名前と寸法」）に合わせて鉄骨または木枠を組む。
※ 製品重量、経年劣化を考慮した鉄骨または木枠を使用してください。
- ② 換気扇の取り付け穴に合わせて取り付け側の枠に穴をあける。（4 カ所）
パネル前面の取り付け穴を使用して設置する場合、パネル中央の開口面積より大きな開口スペースを設けてください。
- ③ 換気扇を取り付ける。
換気扇側からボルト、ワッシャーを通し、枠側からワッシャー、スプリングワッシャーの順でナットで固定する。（市販品）
※ 製品重量、経年劣化を考慮したボルト類を使用し、確実・適切な締結をおこなってください。



取り付け前の準備

開梱時に以下の項目について確認してください。

- ・ 銘板に書いてある機種、出力、電圧、周波数などが注文通りのものか。
- ・ 輸送中の事故で破損または変形していないか。

現地で準備していただく部品 ※これらの部品は付属していません。

- | | |
|---|------|
| ・ 漏電ブレーカー | 1 |
| ・ 配線用遮断器（サーキットブレーカーなど） | 1 |
| NK-14FGC, NK-14FZC, NK-14FNC: 容量 5A | |
| NK-14FPC: 容量 10A | |
| ・ 接続電線 | 1 |
| ・ 本体固定用部材 | 4set |
| NK-14FGC, NK-14FZC, NK-14FNC: | |
| M10 ボルト、ナット、ワッシャー、スプリングワッシャーまたは、チェーン等（推奨材質：ステンレス） | |
| NK-14FPC: | |
| M10 ボルト、ナット、ワッシャー、スプリングワッシャー（推奨材質：ステンレス） | |

誘導雷サージについて

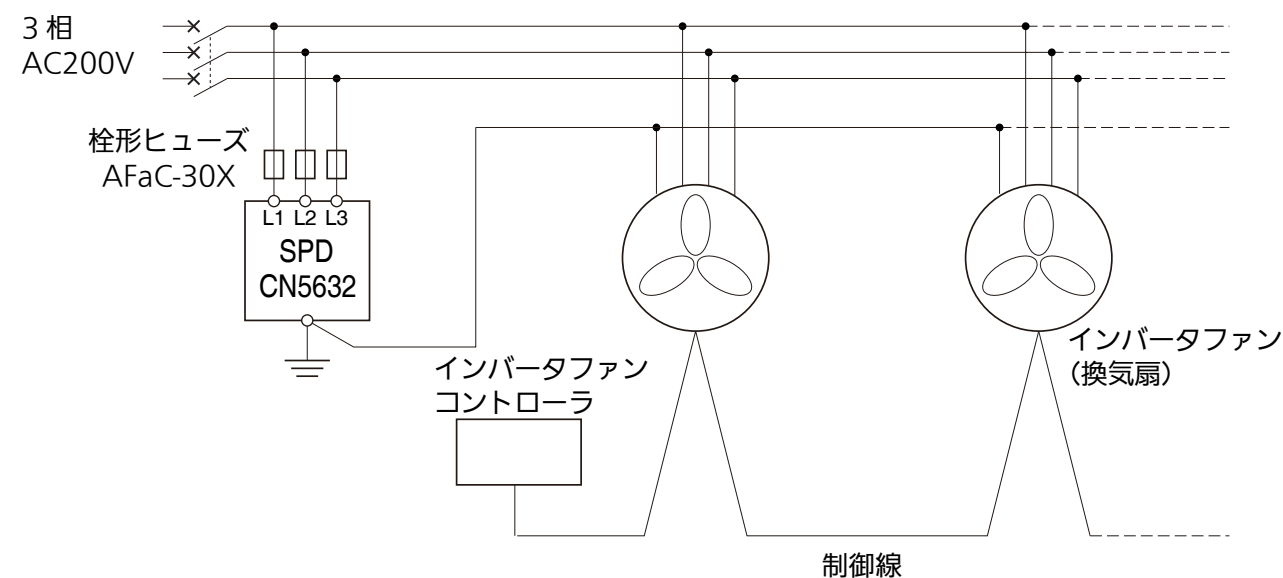
電源線から侵入する誘導雷サージにより、インバータファン（換気扇）やインバータファンコントローラが破損、誤動作する場合があります。避雷器を設置して対策をおこなってください。

- (推奨品) 富士電機テクノニカ株式会社 低圧電源用 SPD
分離器 (栓形ヒューズ) ・三相 200V 用 型式: CN5632
・定格電流 30A 型式: AFaC-30X

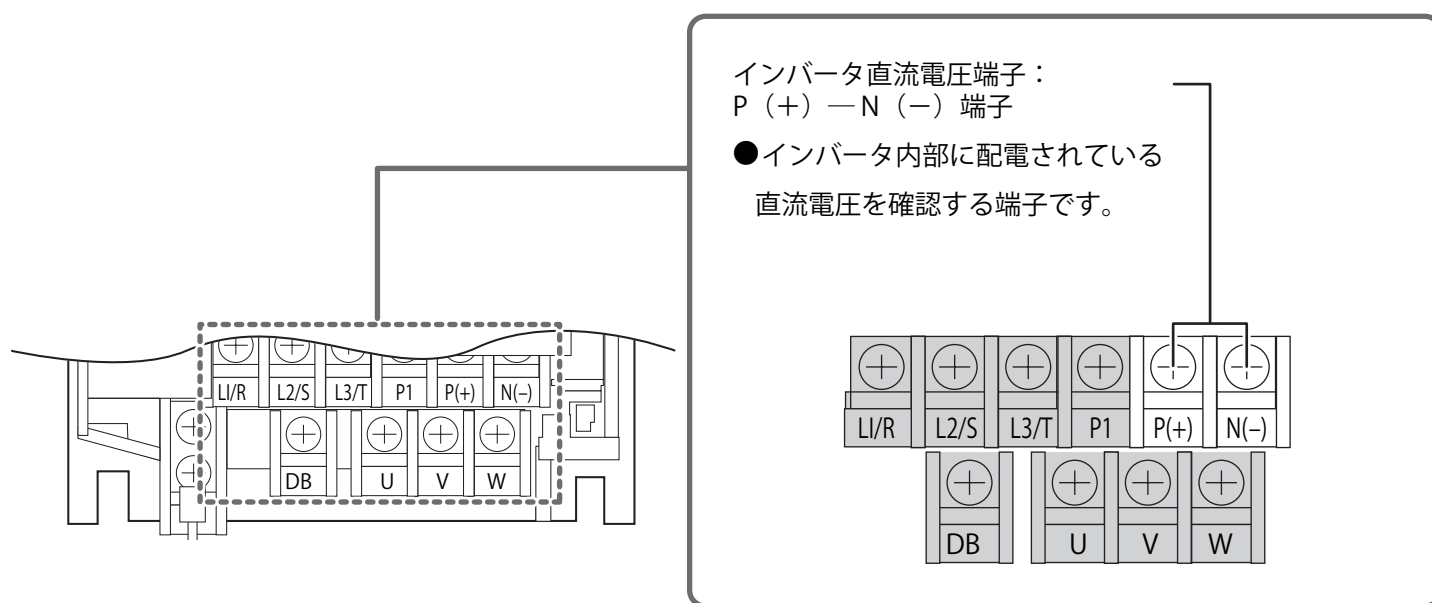
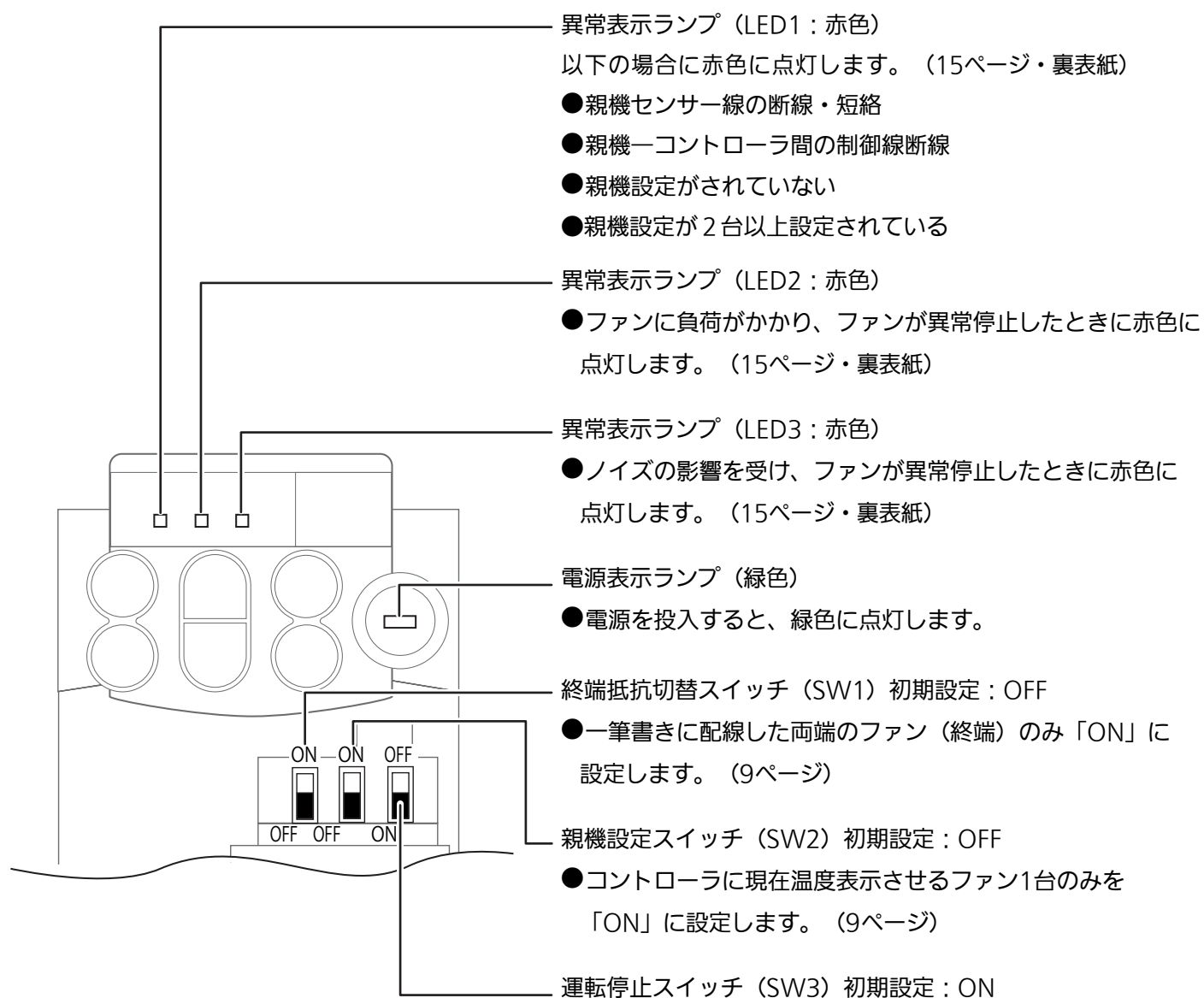
お願い

- ・接地抵抗 100Ω以下としてください。
- ・アース線はできる限り短くしてください。
- ・SPD の短絡故障時に安全に SPD を回路から切り離すため、分離器（栓形ヒューズ）を設置してください。
- ・SPD が劣化・故障した場合の交換は、必ず主幹のブレーカーを切っておこなってください。

配線



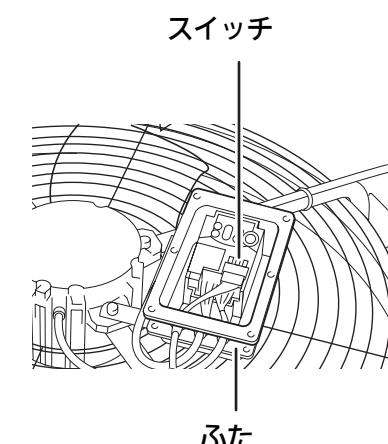
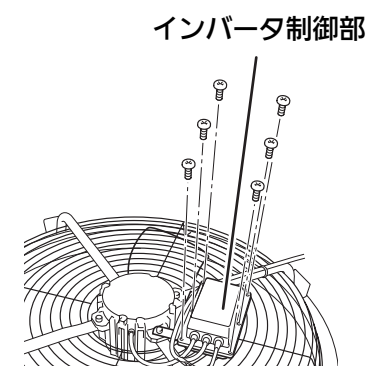
インバータ制御部の名称



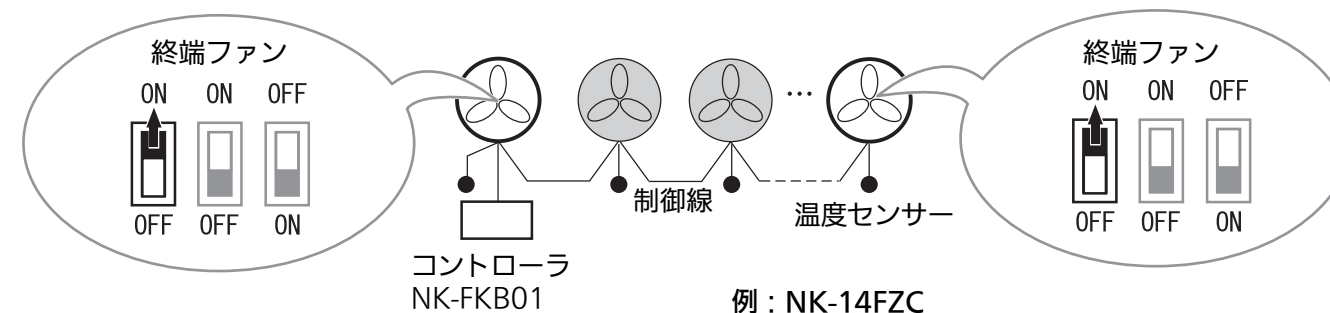
インバータ制御部のスイッチを切り替える

お願い ・本体を設置する前に、下記の設定を必ずおこなってください。

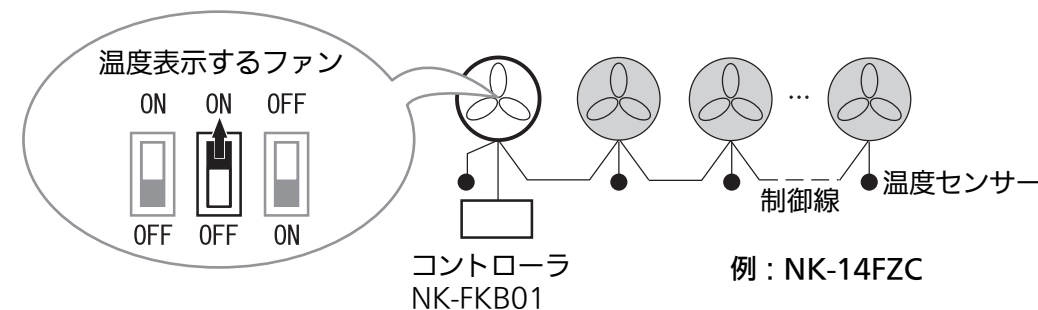
- 1 インバータ制御部のネジ（6 個）を取り外す。
- 2 インバータ制御部を裏返しにして、ふたの上に置く。



- 3 一筆書きに配線した両端のファン（終端）のみ、終端抵抗切替スイッチを「ON」にする。



- 4 コントローラに現在温度表示をさせるファン 1 台のみ、親機設定スイッチを「ON」にする。



お願い

・運転停止スイッチ（SW3）には、触らないでください。

- 5 スwitchの設定を確認し、手順 1 の状態に戻したあと、ネジ（6 個）で確実に固定します。